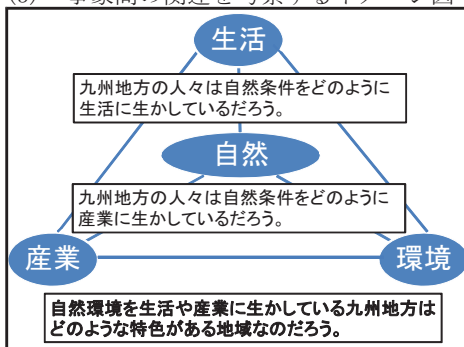


(1) 単元名 日本 の 諸 地 域 「 九 州 地 方 」

(2) 目 標

- 九州地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 九州地方の自然環境が地域の人々の生活や産業などと深く結び付いていることを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 有用な情報を適切に選択して、九州地方の地域的特色を読み取ったり、文章やイメージマップなどにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 自然環境を産業や観光業に生かしている九州地方の地域的特色を総合的にとらえ、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自然	歴史	産業	環境	人口	生活・文化	他地域
カルデラ 桜島 台風 温暖 リアス海岸 シラス台地 珊瑚礁	火山噴火 琉球王国 長崎出島 八幡製鉄所 軍事基地 沖縄戦	農業 二毛作 畜産業 施設園芸 軍事基地 北九州工業地帯	諫早湾干拓事業 水俣病 エコタウン エコツーリズム	福岡市 北九州市 少子高齢化	温泉 世界自然遺産 テーマパーク 沖縄文化	アジアの玄関 九州自動車道 九州新幹線

(5) 中核となる考察の仕方

火山や島が多く分布し、温暖な気候ながら台風などの自然災害も多い九州地方は「自然環境」を中核とした考察の仕方とし、生活や産業との関連を追究する。

(6) 指導計画

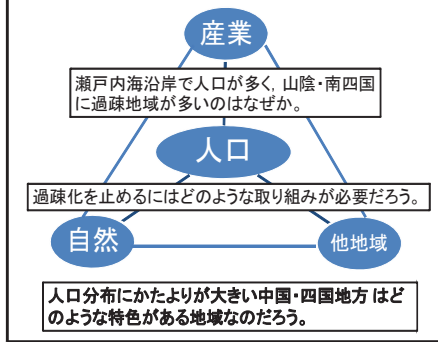
段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価
見 い だ す	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や景観写真などから九州地方の特色を示す地理的事象を見いだす。 ○ 火山を利用した地熱発電や温泉を示し、単元を貫く学習課題を設定する。 <p>自然環境を生活や産業に生かしている九州地方はどのような特色がある地域なのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・統計資料や地図を活用し、地形や気候の特色を他地域との比較を通してとらえさせる。 ・カルデラや南西諸島の景観写真から九州地方の特色を見いだすことができるようにする。 ・火山を生活や観光業に生かしている例を示し、単元を貫く学習課題を設定する。 ㊦ 学習課題に関心をもち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 発表、ワークシート)
	2	<p>「自然環境」をテーマにイメージマップを作成しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イメージマップを作成し、「自然」が人々の生活や産業と深い関係にあることを考察する。 ○ イメージマップについて意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージマップを作成することにより、自然環境を多面的・多角的に考察できるようにする。 ・グループで意見交換することにより、関連を多角的に考察できるようにする。 ㊦ 自然環境を中核として、他の事象との関連をイメージマップにまとめている。 (技能 イメージマップ)
追 究 す る	3	<p>九州地方の人々は自然条件をどのように生活に生かしているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イメージマップを基に自然条件を生活に生かしている事例を調べる。 ○ 調べた事例を基に意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火山や台風など、自然災害への防災対策を行っていることを示す資料を準備する。 ・沖縄県の伝統的な住居を示す資料から、温暖な気候を生かした生活を考察できるようにする。 ㊦ 自然環境と生活との関連を考察し、表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
	4	<p>九州地方の人々は、自然条件をどのように産業に生かしているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イメージマップを基に自然条件を産業に生かしている事例を調べる。 ○ 調べた事例を基に意見交換する。 ○ 自然環境を守るための取組について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・促成栽培や二毛作、シラス台地の開発などについて調べる活動を通して、関連を考察することができるようにする。 ・沖縄や石垣島など自然を生かした観光産業について調べる活動を通して、関連を考察することができるようにする。 ㊦ 自然環境と産業との関連を、様々な事例を基に考察し、その結果を表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
表 現 す る	5	<p>九州地方の地域的特色をまとめよう。</p> <p>〈地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例〉</p> <p>自然環境を農業や観光業に生かしている九州地方は、台風や火山などの自然災害への備えにも工夫が見られる地域である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を貫く学習課題を提示し、これまでの学習を振り返ることができるようにする。 ・諫早湾の干拓などを例に示し、自然環境を守っていこうとする視点も大切であることを確認する。 ㊦ 九州地方の地域的特色を自然環境を中核として総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)

(1) 単元名 日本 の 諸 地 域 「 中 国 ・ 四 国 地 方 」

(2) 目 標

- 中国・四国地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 中国・四国地方の人口分布や動態が自然環境や産業と深くかかわっていることを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 中国・四国地方に関する様々な資料を適切に選択して、地域的特色を読み取ったり、主題図にまとめることができる。
(資料活用の技能)
- 人口分布にかたよりが大きく、過疎問題の解決にも取り組んでいる中国・四国地方の地域的特色を総合的にとらえ、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自 然	歴 史	産 業	環 境	人 口	生 活 ・ 文 化	他 地 域
山陰地方 瀬戸内地方 南四国地方 瀬戸内海 ため池	城下町 原子爆弾 高度経済成 長	瀬戸内工業 地域 促成栽培 園芸農業 養殖	干拓 埋め立て 宍道湖 ラムサール 条約	広島市 少子高齢化 過疎化 限界集落	町おこし 世界遺産 平和記念都 市 原爆ドーム	本州四国連 絡橋 山陽新幹線 高速交通網 連絡船

(5) 中核となる考察の仕方

中国・四国地方は人口の分布や都市・村落の立地を中核として考察する。瀬戸内海沿岸に人口が多く、山陰、南四国地域に過疎地域が多い理由を、自然条件や産業、交通網の整備を中心とした他地域との結び付きと関連付けて考察し、地域的特色をとらえさせる。

(6) 指導計画

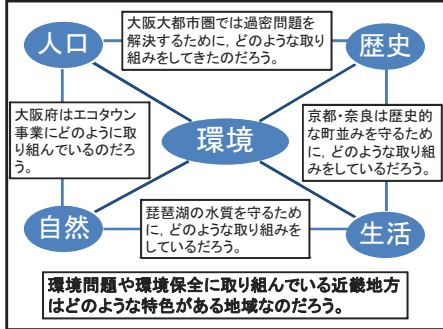
段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価
見 い だ す	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や統計資料から中国・四国地方の特色を示す地理的事象を見いだす。 ○ 人口分布や人口密度を示す資料を提示し、単元を貫く学習課題を設定する。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">人口分布にかたよりが大きい中国・四国地方はどのような特色をもった地域なのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国・四国地方の県名や主な都市、地形の特色をつかむことができるようにする。 ・ 白地図を使い、山陰、瀬戸内、南四国の3つの地方の位置、呼び方を確認する。 ・ 人口分布や動態を示す複数の資料を提示し、生徒の発言から単元を貫く学習課題を導き出す。 ㊦ 学習課題に関心をもち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 発表、ワークシート)
追 究 す る	2	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">瀬戸内海沿岸に人口が多く、山陰、南四国に過疎地域が多いのはなぜか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口が多い地域と少ない地域を資料からとらえ、その理由を予想する。 ○ 予想を基にして、産業・自然・交通網の視点から、主題図を作成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業→瀬戸内工業地域、漁業、伝統工業など ・ 自然→平野と山間部、気候の違いなど ・ 交通網→本州四国連絡橋、主な高速道路、新幹線など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬戸内海沿岸に人口が集中し、山陰、南四国に過疎地域が多いことをとらえさせ、既習の知識を生かして、理由を予想させる。 ・ 自分の予想を基に産業・自然・交通網の3つの視点から1つを選択させる。 ・ 選択した視点をもとにして主題図を作成させ、人口分布を示す主題図と比較することにより、事象間の関連を考察できるようにする。 ㊦ 有用な情報を選択し、調べた内容を主題図にまとめている。 (技能 主題図)
	3	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">主題図をもとに人口がかたよっている理由を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前時に作成した主題図を基に意見交換しながら課題を追究する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の主題図を比較しながら理由を考察することにより、人口の分布が様々な事象と関連していることに気付くことができるようにする。 ㊦ 中国・四国地方の人口分布を自然、産業、交通網を中心とした他地域との結び付きを基に考察し、その過程や結果を表現している。 (思考・判断・表現 観察、ワークシート)
表 現 す る	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 過疎化の問題点を確認し、過疎化を止めるにはどのような取り組みが必要かを話し合う。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">中国・四国地方の地域的特色をまとめよう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">〈地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例〉</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">自然環境や産業、人口分布などにかたよりが大きい中国・四国地方は、交通網の整備や町おこしを通して、過疎問題の解決にも取り組んでいる地域である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元を貫く学習課題を提示し、これまでの学習を振り返ることができるようにする。 ・ 過疎化によりバスや鉄道などの交通機関が廃止されていることを示す資料を提示し、特色をとらえながら、町おこしや地域の発展についても考察できるようにする。 ㊦ 中国・四国地方の地域的特色を人口分布や動態を中核として総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)

(1) 単元名 日本 の 諸 地 域 「 近 畿 地 方 」

(2) 目 標

- 近畿地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 近畿地方の環境問題や環境保全への取組が人々の生活とかかわっていることを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 近畿地方の地域的特色に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 環境問題や環境保全に取り組んでいる近畿地方の地域的特色を総合的にとらえ、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自 然	歴 史	産 業	環 境	人 口	生活・文化	他地域
琵琶湖 大阪湾 淡路島 京都盆地	平安京 平城京 天下の台所 阪神淡路大 震災	阪神工業地 帯 卸売業 近郊農業 観光業 林業	琵琶湖 ラムサール 条約 古都保存法 過密問題 大阪湾埋立	阪神大都市 圏 過密問題 ニュータウ ン開発	世界遺産 神社・寺院 伝統工芸 重要文化財	関西国際空 港 名神高速道 路 明石海峡大 橋

(5) 中核となる考察の仕方

琵琶湖の水質保全や人口が集中する大阪都市圏の過密問題など多様な課題を抱える近畿地方は「環境問題や環境保全」を中核として事象間の関連を追究し、地域的特色をとらえる。

(6) 指導計画

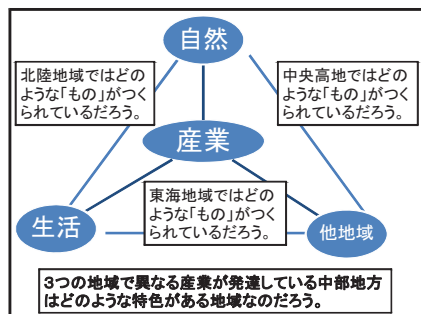
段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価
見 い だ す	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や景観写真から近畿地方の特色を示す地理的事象を見いだす。 ○ 大阪大都市圏の過密問題や琵琶湖の水質変化を示す資料などを提示し、単元を貫く学習課題を設定する。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">環境問題や環境保全に取り組んでいる近畿地方はどのような特色がある地域なのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・統計資料や地図を使い、近畿地方を概観する。 ・京都・奈良の景観写真や琵琶湖を守るための滋賀県の条例を提示し、単元を貫く学習課題を導き出す。 ・修学旅行で訪れる場所であることや茨城県内の霞ヶ浦でも同じような課題を抱えていることに触れ、活動意欲を高める。 ㊦ 学習課題に関心をもち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 観察, ワークシート)
追 究 す る	2 3	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">環境問題に関するサブテーマを追究しよう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">① 大阪大都市圏では過密問題を解決するためにどのような取り組みをしてきたのだろうか。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">② 京都・奈良は歴史的な町並みを守るために、どのような取り組みをしているだろうか。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">③ 琵琶湖の水質を守るためにどのような取り組みをしているのだろうか。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">④ 大阪府はエコタウン事業にどのように取り組んでいるのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前半は資料やインターネットを活用し、調べ学習を行う。 ・①を選択した生徒には、交通網の発達とニュータウンの広がりを見せる資料を提示する。 ・②を選択した生徒には、京都のコンビニエンスストアの写真や眺めを守るための条例、古都保存法の資料を提示する。 ・③を選択した生徒には、ラムサール条約や世界琵琶湖宣言の資料を提示する。 ・④を選択した生徒には、エコタウンとしての大阪府の取り組みを示す資料を提示する。 ㊦ 様々な資料から有用な情報を適切に選択して地域的特色を読み取っている。(技能 観察) ・後半は同じサブテーマを選択した生徒同士で、意見交換しながら考察を深める。 ㊦ 環境問題と他の事象との関連を考察しながら課題を追究し、過程や結果を表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
表 現 す る	4 5	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">サブテーマを追究した過程や結果を説明し合おう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">近畿地方の地域的特色をまとめよう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">〈地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例〉</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">琵琶湖の水質や京都・奈良の歴史的な町並みを守ってきた近畿地方は、環境保全への取組を様々な形で行っている地域である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を聴く際には、キーワードとなる語句を書き取ることで、地域的特色をとらえやすくする。 ・後半は、持続可能な社会をつくるために行われている事業について調べる活動を取り入れる。 ・持続可能な社会をつくるために何が必要かを話し合うことにより、環境保全への取組が大切であることに気付くことができるようにする。 ・ワークシートに記述したキーワードを基に地域的特色をまとめるように助言する。 ㊦ 近畿地方の地域的特色を環境問題や環境保全への取組を中核として総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)

(1) 単元名 日本の中諸地域「中部地方」

(2) 目標

- 中部地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 中部地方の産業の発達に自然条件や交通網の発達と深くかかわっていることを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 中部地方に関する様々な資料を収集、選択し、地域的特色を読み取ったり、主題図などにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 三つの地域で異なる産業が発達している中部地方の地域的特色を総合的にとらえ、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自然	歴史	産業	環境	人口	生活・文化	他地域
日本アルプス 濃尾平野 信濃川 甲府盆地 扇状地	城下町 治水工事 長野五輪 製糸業	中京工業地帯 東海工業地域 北陸工業地域 果樹栽培	四日市ぜんそく エコツアー ズム	名古屋大都市圏 高齢化 後継者不足	伝統産業 輪島塗 九谷焼 地場産業 豪雪対策	セントレア 東名高速 中央自動車道 東海道新幹線

(5) 中核となる考察の仕方

北陸・東海・中央高地の三地域でそれぞれ特色ある農業や工業を行っている中部地方は「産業」を中核として考察する。産業の成立条件が自然環境や他地域との結び付きと深くかかわっていることを基に関連を考察する。

(6) 指導計画

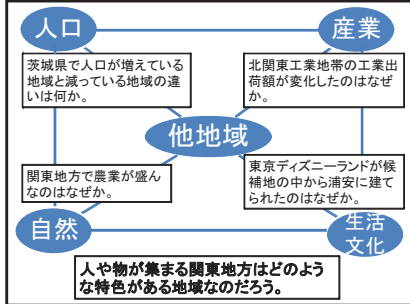
段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価
見 い だ す	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や統計資料から中部地方の特色を示す地理的事象を見いだす。 ○ 工業生産額および農業生産額を示す資料から産業に関する特色を見だし、単元を貫く学習課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">三つの地域で異なる産業が発達している中部地方はどのような特色がある地域なのだろう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・中部地方の県名や主な都市、地形の特色をつかむことができるようにする。 ・全国的にみて工業生産額が高い東海、I C産業や果樹栽培が盛んな中央高地、伝統産業や稲作が盛んな北陸と3つの地域で異なる産業が発達していることを資料からつかませ、単元を貫く学習課題を導き出す。 ㊦ 学習課題に関心を持ち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 観察・ワークシート)
	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">どのような「もの」がつけられているか白地図に記入してみよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北陸・東海・中央高地から一つの地域を選択し、つけられている「もの」を調べ、産業に関する主題図を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような工業製品や農作物がつけられているかを地図に表す活動を通して、それぞれの地域の産業の特色を見いだすことができるようにする。 ㊦ 資料を基にして、中部地方における産業に関する主題図を作成している。 (技能 主題図)
追 究 す る	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">それぞれの地域で異なる産業が発達している理由を考えよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の産業を成立させている要因を既習知識を基に予想する。 ○ 自然環境、他地域との結び付きを視点としてそれぞれの地域で産業が発達している理由を考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ地域を選択した生徒同士で意見交換しながら課題を追究することにより、考察を深めることができるようにする。 ・自然条件と他地域との結び付きを追究する視点として示すことにより、産業との関連を考察できるようにする。 ㊦ 産業の成立要因を自然環境や他地域との関連を基に考察し、その結果や過程を表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
表 現 す る	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">産業が発達している理由を説明しよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 追究の過程や結果を説明し合う。 ○ それぞれの地域のキャッチコピーを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチコピーを作成することにより、特色を総合的にとらえることができるようにする。 ㊦ 産業の発達を基に事象間の関連を考察し、自分の言葉で適切に表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">中部地方の地域的特色をまとめよう。</div> <p>〈地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">中部地方は自然条件や交通網の発達を背景として、東海・中央高地・北陸で異なる産業が大きく発達している地域である。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を貫く学習課題を提示し、これまでの学習を振り返ることができるようにする。 ・それぞれの地域の産業の発達に自然環境や他地域との結び付きがかかわっていることを共通点から見いだすことができるようにする。 ㊦ 中部地方の地域的特色を総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)

(1) 単元名 日本 の諸地域「関東地方」

(2) 目標

- 関東地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 関東地方の地域的特色を、他地域との結び付きを中核とした事象間の関連を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 交通網の主題図や統計資料などを適切に選択して、地域的特色を読み取ったり、図表などにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 関東地方の地域的特色を総合的にとらえ、世界や日本の他地域との結び付きの影響を受けながら変容していることを理解し、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自然	歴史	産業	環境	人口	生活・文化	他地域
関東平野 利根川 太平洋 温暖 霞ヶ浦	江戸幕府 鎌倉幕府 江戸城 富岡製糸場	京浜工業地帯 北関東工業地帯 近郊農業 鹿島臨海工業地帯	大気汚染 東京湾埋め立て	過密 首都 ベットタウン 通勤ラッシュ 昼夜人口 在日外国人	筑波研究学園都市 一極集中 通勤ラッシュ レジャー施設	成田空港 羽田空港 茨城空港 新幹線 つくばエクスプレス 高速道路

(5) 中核となる考察の仕方

関東地方においては、首都東京を中心とした人々や物資の移動の特色、高速交通網の整備とそれに伴う地域の変容などに着目させ、「他地域との結び付き」を中核とする。

(6) 指導計画

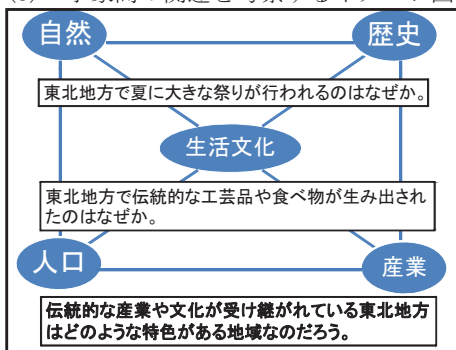
段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価				
見 い だ す	1	○ 地図や統計資料から関東地方の特色を示す地理的事象を見だし、人々や物資の移動の特色から、単元を貫く学習課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">人や物が集まる関東地方はどのような特色がある地域なのだろう。</div>	・資料や地図を活用し、関東地方を概観する。 ・人口分布図や昼夜人口の比較、東京卸売市場の入荷量などの資料から、関東地方の特色をつかむことができるようにする。 ㊦ 学習課題に関心をもち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 発表、ワークシート)				
	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">交通網に関する主題図を作成しよう。</div> ○ 交通網に関する主題図を作成する。	・統計資料から人々や物資の移動が交通網の発達とかかわっていることをとらえさせる。 ㊦ 関東地方における交通網に関する主題図を作成している。 (技能 ワークシート)				
追 究 す る	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">主題図を活用して、課題を追究しよう。</div> ○ ①～④のサブテーマを選択し、追究する。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">① 北関東工業地帯の出荷額が変化したのはなぜか。</td> <td style="width: 25%;">② 関東地方で農業が盛んなのはなぜか。</td> <td style="width: 25%;">③ 5つの候補地の中から東京ディズニーランドが浦安に建てられたのはなぜか。</td> <td style="width: 25%;">④ 茨城県内で人口が増えている地域と減っている地域の違いは何か。</td> </tr> </table>	① 北関東工業地帯の出荷額が変化したのはなぜか。	② 関東地方で農業が盛んなのはなぜか。	③ 5つの候補地の中から東京ディズニーランドが浦安に建てられたのはなぜか。	④ 茨城県内で人口が増えている地域と減っている地域の違いは何か。	・同じサブテーマを選択した生徒同士で、意見交換しながら考察を深められるようにする。 ・サブテーマを追究する際には、地価を示す主題図や人口分布図などの資料を準備し、関連を考察することができるようにする。 ・比較や関連付けが困難な生徒には、OHPシートに交通網に関する主題図を印刷し、他の主題図と重ね合わせることで、事象間の関連を考察できるようにする。 ㊦ 交通網に関する主題図をもとに他の事象との関連を考察しながらサブテーマを追究し、その過程や結果を表現している。 (思考・判断・表現 観察、ワークシート)
	① 北関東工業地帯の出荷額が変化したのはなぜか。	② 関東地方で農業が盛んなのはなぜか。	③ 5つの候補地の中から東京ディズニーランドが浦安に建てられたのはなぜか。	④ 茨城県内で人口が増えている地域と減っている地域の違いは何か。			
4	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">新たに自動車工場を建設するとしたらどこがよいか。</td> <td style="width: 25%;">茨城県のピーマン生産量が日本一になったのはなぜか。</td> <td style="width: 25%;">新たにテーマパークを建設するとしたらどこがよいか。</td> <td style="width: 25%;">20年後の人口増減を交通網の発達をもとに予想しよう。</td> </tr> </table>	新たに自動車工場を建設するとしたらどこがよいか。	茨城県のピーマン生産量が日本一になったのはなぜか。	新たにテーマパークを建設するとしたらどこがよいか。	20年後の人口増減を交通網の発達をもとに予想しよう。	・前時に追究した結果を生かしながら、考察を深められるようなサブテーマを新たに設定する。 ・グループで意見交換しながら課題を追究することで考察を深めることができるようにする。 ㊦ 交通網の発達を基に事象間の関連を考察し、自分の言葉で表現している。 (思考・判断・表現 観察、ワークシート)	
新たに自動車工場を建設するとしたらどこがよいか。	茨城県のピーマン生産量が日本一になったのはなぜか。	新たにテーマパークを建設するとしたらどこがよいか。	20年後の人口増減を交通網の発達をもとに予想しよう。				
表 現 す る	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">関東地方の地域的特色をまとめよう。</div> <地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">首都東京を中心に人口が集中している関東地方は交通網の発達を背景に産業、文化の中心として他地域との結び付きが強い地域である。</div>	・サブテーマを追究した過程や結果を他の生徒に説明する。その際には、主題図や資料を活用するよう助言する。 ・関東地方の特色を示すキーワードとなる語句を見だし、それをもとにして地域的特色をまとめさせる。 ㊦ 関東地方の地域的特色を総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)				

(1) 単元名 日本 の 諸 地 域 「 東 北 地 方 」

(2) 目 標

- 東北地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 東北地方の伝統的な生活や文化が、厳しい自然や歴史的背景と深くかかわっていることを、多面的・多角的に考察し、その結果や過程を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- インターネットやガイドブックから、有用な情報を適切に選択して、東北地方の地域的特色を読み取ったり、図表などにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 東北地方の伝統的な産業や文化が受け継がれている東北地方の地域的特色を総合的にとらえ、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自 然	歴 史	産 業	環 境	人 口	生活・文化	他地域
やませ リアス海岸 奥羽山脈 庄内平野 白神山地	伝統行事 伝統産業 飢饉	果樹栽培 稲作 減反政策 水産業 観光業 伝統産業	世界遺産 自然遺産 リゾート開 発	仙台市 過疎化 少子高齢化	ねぶた祭り 七夕祭り 秋田竿灯 伝統工芸 会津塗 南部鉄器	青函トンネル 山形新幹線 秋田新幹線 東北自動車 道 観光客

(5) 中核となる考察の仕方

東北地方は伝統的な「生活・文化」を中核として考察する。伝統産業や文化が多く残されている理由を、自然条件や歴史的背景と関連付けて追究し、地域的特色をとらえさせる。

(6) 指導計画

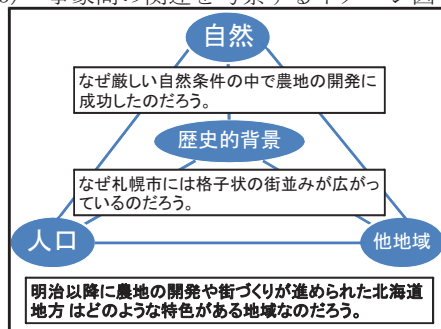
段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価
見 い だ す	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や景観写真から東北地方の特色を示す地理的事象を見いだす。 ○ 東北地方の観光パンフレットや伝統工芸品を提示し、単元を貫く学習課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 伝統的な産業や文化が受け継がれている東北地方はどのような特色がある地域なのだろう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・統計資料や地図を活用し、地形と気候、主な産業をとらえさせる。 ・東北の夏祭りに全国の観光客が多く訪れていることを示す資料を提示する。 ・こけしや将棋の駒、南部せんべいなどの実物を提示し、単元を貫く学習課題を導き出す。 ㊦ 学習課題に関心をもち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 発表、ワークシート)
	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 東北地方の伝統的な産業や文化を白地図に記入しよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東北地方に伝わる伝統工芸品や地場産業、祭りや郷土料理などを調べ、白地図にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・白地図に伝統的な工芸品や行事を記入する活動を通して、東北地方の地域的特色をとらえさせるとともに県名、都市名の定着を図ることができるようにする。 ㊦ 東北地方の伝統的な産業や文化を白地図にまとめている。 (技能 白地図)
追 究 す る	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 東北地方で夏に大きな祭りが行われるのはなぜか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 青森ねぶた祭り、仙台七夕祭り、秋田竿灯祭り、山形花笠祭りの様子や起源を小グループに分かれて調べる。 ○ 祭りの共通点をもとに、生活・文化と自然環境や歴史的背景との関連を追究する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客数を示す資料を提示し、調べる祭りを選択させるとともに、祭りが観光産業となっていることにも気付くことができるようにする。 ・ガイドブックやインターネットを活用して調べ学習を行い、豊作祈願が祭りの起源であることに気付くことができるようにする。 ㊦ 伝統的な生活・文化と他の事象との関連を考察し、その過程や結果を適切に表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 東北地方で伝統的な工芸品や食べ物が生み出されたのはなぜか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が白地図に記入した伝統工芸品や郷土料理の起源やそれに関わる人々の生活の様子について調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前半は資料やインターネットを活用して、調べ学習を行う。 ・南部せんべいや凍餅、ゆべしなどの郷土料理が飢饉に対する非常食だったことをつかませ、歴史的背景との関連を考察させる。 ㊦ 有用な情報を選択し、調べた内容を図表にまとめている。 (技能 ワークシート)
表 現 す る	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 東北地方の地域的特色をまとめよう。 (地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 厳しい自然環境のもと、米作りを中心としてきた東北地方には伝統的な生活や文化が多く受け継がれ、観光産業にも生かされている。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者不足や減反政策を示す資料を提示することにより、伝統的な生活や文化を受け継ぎ、東北地方が発展していくためには何が必要かを話し合うことができるようにする。 ・単元を貫く学習課題を提示し、これまでの学習を振り返ることができるようにする。 ㊦ 東北地方の地域的特色を伝統的な生活・文化を中核として総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)

(1) 単元名 日本 の 諸 地 域 「 北 海 道 地 方 」

(2) 目 標

- 北海道地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 北海道地方の開発の歴史が、自然条件や他地域からの人々の移動と深くかかわっていることを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 適切に選択した情報を基に、北海道地方の地域的特色について読み取ったり、地図にまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- 厳しい自然条件を克服し、明治以降に農地や都市の開発が進められた北海道地方の地域的特色を総合的にとらえ、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

(3) 事象間の関連を考察するイメージ図



(4) 個別事象及び中核となる考察の仕方

自 然	歴 史	産 業	環 境	人 口	生活・文化	他地域
日高山脈 石狩平野 十勝平野 根釧台地 亜寒帯	アイヌ 開拓使 屯田兵 北方領土	大規模農業 酪農 漁業 観光産業	知床 自然開発	札幌都市圏 過疎化	雪まつり ロードヒー ティング 雪対策 アイヌ語	新千歳空港 青函トンネル 高速フェリ ー

(5) 中核となる考察の仕方

開拓使や屯田兵村の設置を出発点として、計画的に都市開発や農地の開拓が行われた北海道地方は「歴史的背景」を中核となる考察の仕方とする。

(6) 指導計画

段階	時	主な学習活動	教師の支援・評価
見 い だ す	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や景観写真などから北海道地方の特色を示す地理的事象を見いだす。 ○ 計画的な都市開発や農地の開拓を示す資料から単元を貫く学習課題を設定する。 <p>明治以降に農地の開発や街づくりが進められた北海道地方はどのような特色がある地域なのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・統計資料や地図を活用し、地形と気候、主な産業をとらえさせる。 ・石狩平野や札幌市の景観写真から北海道地方の特色をつかむことができるようにする。 ・歴史的背景として北方領土問題にも触れるようにする。 ㊦ 学習課題に関心を持ち、単元を通してその理由を考えようとしている。 (関心・意欲・態度 観察・ワークシート)
追 究 す る	2	<p>なぜ厳しい自然条件の中で農地の開発に成功したのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 石狩平野や十勝平野、根釧台地の開拓の歴史について調べる ○ 開発に関わった人々の努力や苦労を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・石狩平野の客土による土壌開発、十勝平野の防風林、根釧台地の酪農など、厳しい自然条件を克服し、大規模な農業を営んでいる北海道の農牧業に関する資料を準備する。 ㊦ 農地開発を基にして、歴史的背景と自然環境との関連を考察し、表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
	3	<p>なぜ札幌市には格子状の街並みが広がっているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 札幌市や周辺の地名の由来について調べる。 ○ 札幌市の開発の歴史について調べ、格子状の街並みが広がっている理由を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「北広島」、「伊達」などの地名が開拓者の出身地に由来していることを示す資料を準備する。 ・格子状の街並みが広がっている理由を開拓使や屯田兵村の歴史と関連付けて考察できるようにする。 ㊦ 歴史的背景と都市の立地、人口の移動との関連を考察し、その過程や結果を表現している。 (思考・判断・表現 ワークシート)
表 現 す る	4	<p>追究した結果を地図を使って表現しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道地方の特色ある地名とその由来を地図に記入する。 ○ 農地の開発によって広がっていった石狩平野、十勝平野、根釧台地などで主に何が生産されているかを記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ語や屯田兵村に関する地名を記入する活動を通して、北海道開発の歴史的背景に気付くことができるようにする。 ・地図に表現する活動を通して、厳しい自然を克服して、大規模な農業が行われている北海道地方の特色をつかむことができるようにする。 ㊦ 有用な情報を選択し、調べた内容を地図にまとめている。 (技能 ワークシート)
	5	<p>北海道地方の地域的特色をまとめよう。</p> <p>〈地域的特色を総合的にとらえた生徒の記述例〉</p> <p>厳しい自然条件を克服し、農地や都市の開発が計画的に行われてきた北海道地方は、札幌市を中心とした観光業にも力を入れている地域である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を貫く学習課題を提示し、これまでの学習を振り返ることができるようにする。 ・アイヌの人々の伝統文化を守る取組みを示す資料を提示することにより、開発には伝統的な文化を守っていこうとする視点も必要であることを確認する。 ㊦ 北海道地方の地域的特色を歴史的背景を中核として総合的にとらえている。 (知識・理解 ワークシート)